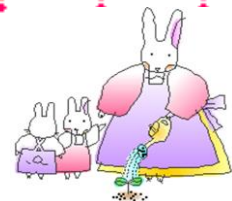


がん患者さんご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院
サロン便り No. 55
(2016年 8月発行)



2016年7月8日に第62回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者10名（男性3名、女性7名）、家族1名（女性1名）、合計11名の方が参加されました。今回はいろいろな話題の中で特に、がんの告知を受けたあと、手術や抗がん剤などの治療をしてきて、心から笑えるようになったのはいつごろかなどを語り合い、最後にサロンに来る行動がすごい！という結びになりました。



本日のサロンは三つのお約束事(①自分のことは自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はここ限りに)と自己紹介から始まりました。お話の中から心に響いた言葉を紹介します。

○食道と胃の手術をした。朝起きて胃が空っぽの時は楽だが、食事した後がいろいろ大変。

○再々発しても食べられるし、眠れるし、自覚症状はなかった。前回の抗がん剤治療の時は苦しいので死んだほうがましと思ったが、今回は大丈夫だった。

○抗がん剤投与を6クール、先月終了したところ、8月から仕事に復帰する予定。自覚症状としては頻尿ではあったが、卵巣が大きくなっているとは思わず、単に太ったとばかり思っていた。

○自分で気づかない元気を、子供が引き出してくれた。

○退院後、毎月近くのお寺の護摩焚きに参加して拝んでいた。

○抗がん剤治療のゴールが見えてきた時、笑顔はまだですが、気持ちが落ち着いてきた。

○まさか自分ががんになるとは思わなかった。

○勇気づけられた。前向きに生きていきたい。

○医師にタバコを止めないと治療しないといわれて、たばこは止めた。

○立ち止まっている時期があっても良いし、涙を流すと癒しのホルモンが出る。

○サロンに来なくても自己解決する人もいる。

○サロンに来るといふ行動がすごい！

○サロン便りはここに来れない人にも勇気を出してもらおう情報として出している。

患者さんやご家族のお話を聞いて、そして自分も思っていることを話してみませんか。スタッフ一同、皆様の参加を心よりお待ちしております。

次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）
2016年 8月12日（金曜日）
2015 9月 9日（金曜日）
- 場所：都立駒込病院 本館3階
患者サロン（中央エレベーター横）
- 対象：主にがん患者さん・ご家族
どちらの医療機関に掛かっている
も参加出来ます。
(予約はいりません。参加費は無料です。)